

## 神戸における スポーツツーリズムの可能性

流通科学大学 人間社会学部 人間健康学科  
准教授 山口 志郎 氏



地域資源とスポーツの融合を図り、集客や地域のブランディングにつなげるスポーツツーリズムの取り組みが全国で盛んになっている。神戸におけるスポーツツーリズムの可能性と現状の取り組みについて、神戸スポーツ産業懇話会の世話人を務める流通科学大学准教授の山口志郎氏に聞いた。

### —スポーツツーリズムが注目されている理由は

スポーツツーリズムは、地域資源を生かして、「する」スポーツ、「みる」スポーツの交流人口を増やし、地域経済の活性化につなげるツーリズムスタイルです。日本では、2008年に観光庁が設置され、観光立国としてツーリズムの推進を強化する中、10年頃からスポーツツーリズムに関する動きが活発となり、12年には日本スポーツツーリズム推進機構が発足しました。13年に2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が決まり、また15年にはスポーツ振興に向けてスポーツ庁が創設されたことで、その機運はより高まっています。

### —具体的に、どのような取り組みが始まっているのか

一つはアウトドアスポーツツーリズムです。日本特有の自然資源を生かし、登山、スキー、サイクリングなど、「する」スポーツで人を呼び込んでいます。しまなみ海道、淡路島一周（通称：あわいち）のサイクリングコースなどがその一例です。もう一つは武道ツーリズムで、こちらは「する」だけでなく「みる」要素の濃いスポーツツーリズムです。武道は海外に愛好者も多く、日本文化への理解も深まることから、訪日意欲を喚起できます。沖縄空手は積極的にインバウンド誘致に取り組み、成功している例です。

### —神戸での取り組みは

2017年9月、神戸におけるスポーツ産業規模の拡大とスポーツシティ

としての知名度向上を目標に掲げ「神戸スポーツ産業懇話会」が設立されました。その中に神戸らしい持続可能なスポーツツーリズムのあり方を検討するため、「スポーツツーリズムワーキンググループ」を立ち上げ、18年度から活動しています。まずは調査・視察などを通じ、神戸が持つスポーツ資源と今後の可能性をまとめました。神戸ならではの資源は、都心の近くに海と山があり、日帰りでも十分にスポーツを楽しめる点です。また、東灘区御影町は柔道の父「嘉納治五郎」生誕地であり、ゆかりの酒造メーカーもあるなど、柔道と神戸は親和性が高いことも分かりました。今年度からは、これらの強みを生かした実証事業に取り組んでいくところです。

### —実証事業の内容は

12月8日に「SUMA SPORT DAY～冬の須磨海岸でスポーツ体験～」を実施しました。夏期以外にも年間を通して、須磨海岸にスポーツを通じた賑わいをつくろうと、特定非営利活動法人神戸アスリートタウンクラブと連携企画しました。眼前に海が広がるロケーションは開放感があり、砂浜はゴミや石なども少なく、安全にスポーツを楽しめる環境であることがわかりました。そのため、スポーツツーリズムとSDGsの可能性も秘めています。次は夏シーズンに入る前の5～6月頃に2回目を開催し、須磨海岸のスポーツ活用を推奨していきたいと考えています。

来年度の活動のテーマは『イノベーション』です。六甲山・摩耶山、そして有馬温泉の恵まれた自然資源を生かし、電動アシストロードバイク「eバイク」を使ったイベントや、モニターに映るコース映像を見ながら、まるで実際に山道を走行しているかのようにオンライン上で自転車競争ができるeスポーツの活用を考えています。

### —今後の目標は

年明けの1月12日には、2回目となる企業交流運動会を流通科学大学で開催します。大会の運営は企業・団体による実行委員会形式で、食事や会場、運営ノウハウなど、各社が得意分野を持ち寄って運営する仕組みをつくろうとしています。スポーツツーリズムの可能性は無限大です。組織、セクターを超えて知恵やノウハウを出し合いながら、神戸発のオリジナリティ溢れるスポーツツーリズムを発信したいと考えています。

## 「SUMA SPORT DAY ～冬の須磨海岸でスポーツ体験～」 を開催しました

日時：2019年12月8日(日) 10:00～14:00  
場所：須磨海岸（JR須磨駅南西側）  
対象：企業にお勤めの方、またその家族・ご友人  
内容：10:00～12:00

- ① FIVES (5人制ラグビー) 体験会 (参加者：21名)
- ② ラグビーキック&トライ体験コーナー (参加者：21名)
- 12:15～12:50
- ③ ビーチクリーン大作戦! (参加者：23名)
- 13:00～14:00
- ④ BEACH YOGA (ビーチヨガ) (参加者：29名)

主催：神戸商工会議所 神戸スポーツ産業懇話会

協力：特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ



FIVESはルールが工夫されており、女性や子どもでも気軽に安全にラグビーを楽しめる



タックルやキックを教えてもらい、実際に体験



ビーチクリーンで砂浜の清掃。ゴミなどは少なく、きれいな環境が保たれていた



砂浜の感触や太陽、潮風を感じながらのビーチヨガ



最後に参加者の皆さんで記念撮影